

個別注記表

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

社用資産…………… 定率法を採用しています。

2. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

賞与引当金繰入は、賞与引当金戻入額と賞与引当金繰入額の差額で計上しております。

賞与引当金戻入額

923千円

賞与引当金繰入額

1,230千円

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

② ファンド損益の計上

純額法を採用しています。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

3,344千円

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数

1,000株

2. 当該事業年度の末日における自己株式の数

0株

IV. 税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の要因別の内訳

一括償却資産損金算入超過額

62千円

未払事業税

350千円

賞与引当金社会保険料繰入限度超過額

60千円

賞与引当金繰入限度超過額

421千円

繰延税金資産合計

895千円

V. 一株当たり情報に関する注記

1. 純資産額

73千円

2. 当期純利益額又は当期純損失額

12千円